１．教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画に関すること。

こども学部

教員養成の目標

・本学は、教育基本法並びに学校教育法の示すところに従い、村上学園建学の精神と伝統に基づき、 学問を通して人間をつくる教育を目指すとともに、子どもに関する総合的な学芸を教授研究し、豊かな実践力を身につけた有為な人材としての教員を育成することを目的とする。

・広い教養と豊かな情操を備え、子どもに関する専門的知識、技能を身に付け、子どもの視点に立って子どもの育ちを総合的に援助できる教員を育成する。

目標達成のための計画

教員養成の目標を達成するため、教職及び教科の専門性を身に着ける教職課程科目のみならず、学士課程科目により子どもに関する専門的知識、技能を身に付けることが出来るよう様々な関連科目を開設している。それにより教員に求められる豊かな実践力を獲得できるようカリキュラムポリシーに則り教育課程を編成している。1年次より実習基礎セミナーⅠ・Ⅱにより「資格取得にあたっての心構え」「実習に必要な知識と技能」等について、初歩的な段階から学び、実習を経験して学生それぞれが自身と向き合いつつ課題を達成していけるようにしている。

本学で取得可能な免許状

・小学校教諭 1 種免許状
・幼稚園教諭 1 種免許状

短期大学部　（実践食物学科、実践保育学科共通）

教員養成の目標

教育基本法の示すところに従い、村上学園建学の精神と伝統に基づき、「学問を通して人間を作る教育」の実践を図り、知識や技術に偏重することなく、一般教養とともにそれぞれの専門分野に関する実際的な専門の学芸を身に着け、家庭・社会の良き形成者として食に関する知識を身に着けた教員を育成することを目的とする。

目標達成のための計画

実践食物学科は、栄養士コースを栄養士養成施設として登録し、栄養士免許状の取得を目指すと共に、教職を目指す学生のために栄養教諭二種及び中学校教諭二種（家庭）の免許取得ができる教職課程を設け、それぞれ定められた指定科目に基づいたカリキュラム内容で教育を行っている。

実践保育学科は、保育士養成施設として登録し、保育士証の取得を目指すと共に、幼稚園教諭を育成するために幼稚園教諭二種の免許取得ができる教職課程を設け、それぞれ定められた指定科目に基づいたカリキュラム内容で教育を行っている。

また、一般教養科目にリメディアル教育を目的とした「大学で学ぶⅠ」「大学で学ぶⅡ」を設けて、これを必修科目としている。これらの科目は、基礎学力や社会性を身に付けるだけでなく、それぞれの学科で取得を目指す免許・資格へのモチベーションを保てるような授業内容となっている。

さらに、キャリア教育を目的とした「社会人になるにはⅠ」「社会人になるにはⅡ」を設けて、卒業生、各施設等の学外講師の講座を交えて専門職として働くことや生きることに通ずる講座・講義を実施している

当該学科で取得可能な免許状

実践食物学科

・中学校教諭 2 種免許状（家庭）
・栄養教諭 2 種免許状

実践保育学科

・幼稚園教諭 2 種免許状